

2025年4月22日

各 位

会社名 セブン工業株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 木下浩一
(コード番号 7896 東証スタンダード・名証メイン)
問合せ先 執行役員管理本部長 田口浩司
(TEL 0574-28-7800)

階段事業におけるパナソニックハウジングソリューションズ株式会社、およびパナソニック内装建材株式会社との包括的協業の件

当社は、パナソニックハウジングソリューションズ株式会社(代表取締役社長執行役員：山田昌司、本社：大阪府門真市)およびパナソニック内装建材株式会社(代表取締役社長：酒井順也、本社：大阪府門真市)(以下、パナソニック)とのこれまでの取引関係を発展させ、階段事業の成長を目指し、調達・製造分野で包括的協業を行うことを2025年4月22日に合意しました。

国内の新設住宅着工戸数は減少が続いており、加えて近年、平屋住宅の割合は増加傾向にあるため、階段の生産量は減少しています。また原材料やエネルギー、物流コストが高騰しており、メーカーにとっては、調達力や製造力の磨き上げが課題となっています。これまで、パナソニックとは内装建材の分野で取引関係がありましたが、今回の包括的協業により、内装ドア、造作材、床材などの製造・販売を行うパナソニックと、階段製造分野で国内トップクラスの当社が、それぞれの強みやノウハウを掛け合わせることで、サプライチェーンマネジメントの最適化や生産プロセスの向上、さらに階段プレカット製品の開発などの点でシナジーを創出し、階段の供給安定化に努めます。

なお、この包括的協業の取組みは、2026年以降に発売する新製品より順次展開予定です。

記

1. 締結日 2025年4月22日

2. 包括的協業の内容

- ・ 部品・部材の標準化・共用化 基本構造の標準化、プレカット設計など
- ・ サプライチェーンの最適化 共同調達、物流効率化など
- ・ 製造受託 パナソニック 当社
- ・ 生産プロセスの向上 自動化、JIT生産など
- ・ その他、上記記載事項に付帯関連する協業



3. 業績への影響

具体的な協業の取組みは、2026年以降の計画としていることから、当事業年度の業績に与える直接的な影響は軽微であります。

以上